

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス戸塚教室		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 1日		～ 2025年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	50名	(回答者数) 23名
○従業者評価実施期間	2025年 11月 1日		～ 2025年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 3日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	自立に向けた様々なプログラムを実施している	週毎にテーマを変えてプログラムを組み、子どもの学年や特性によって臨機応変に内容を変えるようにしています。複数日利用している子が全く同じ内容にならないように、教材を工夫しています。子どもが興味をもって参加し、主体的に取り組めるようなプログラムを意識しています。	お子さんや保護者のニーズを聞き取り、週間テーマ以外でのプログラムも検討し、プログラムの質の向上を図ってまいります。
2	発達段階に合わせた支援を行っている	法人内で中高生を対象とした事業所を近隣に有していることから、当事業所では小学生を対象としています。そのため、年齢や発達段階に合ったプログラムを提供しています。また、中高生対象の事業所と連携することで、学齢後期(中学生以降)の子どもに対する移行支援を行っています。	法人内の事業所とより密に連携して、移行支援の強化に努めていきたいと考えております。
3	子どもが安心感をもって通所している	子ども一人ひとり、特性や性格が異なることを職員が意識することで、画一的な接し方や支援方法とならないよう留意しています。そのうえで、子ども一人ひとりの様子をもとに接するようにしています。	お子さん自身が、「何の為に教室に通っているのか」「何を頑張れば良いのか」をきちんと理解し、目的をもって通い続けられるようにお子さんとの面談を定期的実施し、より安心感をもてるようにしていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援について十分でない点がある	保護者との面談では、日頃の様子や個別支援計画の達成状況に関する内容が主になっており、家族支援に関する主訴の把握が十分にできていない点があります。	家族の対応力向上に向けた研修の案内に加え、引き続きの面談機会を通じた保護者等の主訴の聞き取りをに努めてまいります。また保護者の意向を確認し、必要に応じて保護者会の開催を検討していきたく思います。
2	保護者の方への連絡事項がある時に、書類でのやり取りが多くなってしまっている	出席票やトレーニング時間変更のお知らせ、イベントのご案内等の伝達について、書類が基本となっており、ICTの活用が十分にできていない点が課題と認識しています。社内システムの改良により部分的に対応は可能ですが、保護者様の利便性を踏まえると、他社製ソフトの導入も含めて検討の必要性があると考えております。	左記のとおり、費用対効果や利便性を踏まえた、システムの検討をすすめてまいります。
3			